

大災害から学ぶ BCPへの新たな視点と対応策

～BCPの実効性強化とBCP-DX化への展開～

〈日 時〉 2025年10月16日(木) 10:00～16:00 (5H)

〈主 催〉  一般社団法人 日本経営協会

〈講 師〉 タレル株式会社 プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之** 氏 〈申込締切〉 10月3日(金)まで

日本各地で地震や自然災害が多発している中、①近く発生が予想されている西日本に甚大な影響を及ぼす南海トラフ地震や首都直下地震への警戒、②ステークホルダーが強く求めるBCPの質的向上、③対策本部事務局の司令塔としての「実効性」、④先人からのスキルの「継承性」、⑤内部監査と経営陣のガバナンス強化、といった諸課題は、いずれも未だ解決方法を見出せていません。そうした状況において、それらの解決方法の一助となりうる生成AIを活用した「BCP-DX」に注目が集まっています。

本セミナーでは、上記課題への対応力をあげるための各手法と考え方、また先進的な取り組みであるBCP-DXとは何か、どのようにBCPのDX化を実現していけばよいか、について、初級のBCPダッシュボードの作り方、生成AIを活用した中級BCP-DX、自動化システムによる上級BCP-DXといった段階別に構築するBCP-DXの解説を行います。

プログラム

講師紹介

1. 巨大災害リスクと備え

- (1) 日本における巨大災害リスク
- (2) 日本の「海溝型」地震：
南海トラフ地震、首都直下地震
- (3) 日本の「断層型」地震
- (4) 富士山噴火と首都圏降灰への対応
- (5) 日本における連続複合災害

2. BCPと取り巻く環境の変化

- (1) BCPに対する外部からの要請
- (2) 2024年度J-SOX改訂に伴うBCPへの影響
- (3) 3線モデルとBCPの構造変化、内部監査の変容
- (4) 社会やステークホルダーから評価を得るBCPとは

3. 対策本部の運用

- (1) BCP対策本部「事務局」の役割 (例)
- (2) BCP対策本部「初動フェーズ」作業と負荷・スキル
- (3) BCP対策本部「復旧フェーズ」作業と負荷・スキル
- (4) BCP対策本部内のリスク・コミュニケーション

4. BCP訓練

- (1) BCP訓練の種類と概要
- シミュレーション訓練、モックディザスタ訓練、ワークショップ訓練
- (2) 訓練実施計画のマイルストーンと計画案策定方法
- (3) 災対ポータルサイトを活用したBCP訓練
- (4) BCP訓練の目的
- 惨事ストレス正常性バイアス、労働契約法安全配慮義務違反との関係性

5. 地震以外のBCP対象と事業影響度分析

- (1) 自然災害
- (2) パンデミック感染症
- (3) 事業影響度分析と実施例
- (4) 事業影響度分析の経営的視点

6. BCPの自己評価方法と内部監査

- (1) BCPの外部から評価される軸と視点
- (2) BCP内部監査の新手法
- BCPプロセス標準化とレベル判定評価方法

7. IT-BCPの考え方

- (1) IT被災の特徴と企業への影響
- (2) IT-BCPとしてのヒト、カンキョウ、システム対策

8. BCPにおける経営判断と支援ツール

- (1) 経営陣のBCP行動とは
- (2) 経営陣のためのBCP初動マニュアル
- (3) 経営陣のためのBCPポートフォリオ
- (4) BCPイベントと経営判断フロー

9. BCPの課題とDX化

- (1) なぜBCP-DXが必要なのか
- (2) BCP-DX初級コースとBCPダッシュボードの構築
- (3) BCP-DXのための被災情報チェックシート例
- (4) BCP-DX中級コースと生成AIの活用
- (5) BCP-DX上級コースの概要

10. BCPその他の課題

※必要なもの：電卓 (携帯・スマホで代用可能)
筆記用具をご用意ください

※上記プログラムは都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

タレル株式会社
プリンシプルBCP研究所
所長 **林田 朋之** 氏

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社。その後米シスコシステムズ入社。

独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業のIT、情報セキュリティ、危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP (Business Continuity Plan: 事業継続計画)、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。

現在、企業の危機管理、BCP、情報セキュリティ、ITインフラシステムなどのコンサルティング業務を遂行。

申込要領

〈参加料〉 1名につき 本会会員 38,500円 一般 46,200円 (消費税込)

* 開催日の5営業日前からのキャンセルは参加料の100%を申し受けます。
なお、当日までにご連絡なく欠席の場合も100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

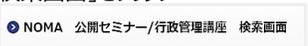
〈受講要領〉

- ・本セミナーはZoomウェビナー形式ですので、**カメラ・マイク不要**です。
- ・本会ホームページ上で【WEB申込】をお願いします。
追って、参加券、請求書、Zoomでの受講要領をお送りいたします。
- ・資料は開催の1週間前、視聴URLは3営業日前を目途にお送りいたします。

〈留意事項〉

- * 視聴URLはセミナー参加者のみ利用可能とし、再配布・複数名での視聴を禁止いたします。
- * 著作権保護の観点から、セミナーの録音・録画や資料の複製は固くお断りいたします。
- * Zoom接続環境(PC(Windows, Mac)、有線およびWi-Fiのインターネット回線を推奨)をご準備ください。
- * ネット回線・システムトラブル等による視聴の遅滞・中断等について、返金できかねますのでご了承ください。

WEB申込の方法

- ① 当協会ホームページにアクセス
<https://www.noma.or.jp>
- ② 「セミナー/講座」を選択  セミナー / 講座
- ③ 「NOMA 公開セミナー/行政管理講座 検索画面」をクリック

- ④ フリーワード欄に講座名の一部を入力して検索
- ⑤ お申込み講座のページを開いて、そのページ内でWEB申込

〈お問合せ先〉 一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ (増田)
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

E-mail ksosaka@noma.or.jp
TEL 06-6443-6962 (直通)